

税・保険・年金

税金

国保・高齢者医療

介護保険

年金

社会保険料は税の所得控除の対象です

令和7年(2025年)中に納めた①国民健康保険料②後期高齢者医療保険料③介護保険料(65歳以上の方)は、年末調整や確定申告での社会保険料控除の対象になります。

納付書で支払った方は領収証書で、口座振替の方は振替結果を記載した通知書で、年金から差し引かれる方は源泉徴収票で確認できます。キャッシュレス決済をご利用の方は履歴や明細をご確認ください。

問①保険料収納課 ☎5432-2339 FAX 5432-3038
②国保・年金課後期高齢者医療担当 ☎5432-2390 FAX 5432-3005③介護保険課 ☎5432-2643 FAX 5432-3042

国民健康保険・後期高齢者医療制度 高額介護合算療養費の支給

国民健康保険(国保)または後期高齢者医療制度(後期)に加入の方が、1年間(令和6年(2024年)8月～令和7年(2025年)7月)に医療と介護

の両方の保険給付を受け、医療の自己負担額と介護の利用者負担額の世帯合算額が基準額を超えた場合に支給します。

支給対象となる国保加入または後期加入の方には令和8年(2026年)2月以降に通知を発送します。
問74歳以下の方＝国保・年金課保険給付 ☎5432-2349 FAX 5432-3038、75歳以上の方＝国保・年金課後期高齢者医療担当 ☎5432-2390 FAX 5432-3005、介護保険＝介護保険課保険給付係 ☎5432-2646 FAX 5432-3042

年末調整に関する情報等

国税庁では、ホームページ(二次元コード)やWeb-TAX-TV(国税庁のホームページにあり)、YouTube「国税庁動画チャンネル」に、年末調整に関する各種情報を掲載しています。動画視聴のほか、手引きや関係用紙のダウンロードもできます。

また、7年度税制改正による所得税の基礎控除の見直し等についての専用ページ(二次元コード)を設けていますので、ぜひご利用ください。

問税務署(世田谷 ☎6758-6900、北沢 ☎3322-3271、玉川 ☎3700-4131)



暮らし

暮らし

環境

住まい

街づくり

11月25日～12月1日は 犯罪被害者週間です

犯罪被害を受けた方は、直接的な被害だけでなく、周囲の無理解や心ない言動による二次的な苦痛にも苦しめられています。国は、国民の理解を深めるため、毎年11月25日～12月1日を「犯罪被害者週間」としています。

区には、犯罪被害にあわれた方に必要な手続きをご案内したり、警察や病院へ付き添う相談員がいます。相談員は被害者のことを第一に考

えてプライバシーを守り、明日へ向けて一緒に歩いていきます。どこに相談すればよいか分からないときはひとりで悩まず、まずは相談窓口にお電話ください。相談内容により、必要に応じて面接や各種手続きのサポートを行います。

犯罪被害者等相談窓口／ ☎03-6304-3766 FAX 03-6304-3710(月～金曜(祝・休日、年末年始を除く)午前8時30分～午後5時)

問人権・男女共同参画課

☎6304-3453 FAX 6304-3710

電気料金プラン『せたがやでんき』 (区民モニターの募集)

先着
100名

区内のご家庭でつくられた電気を、世田谷のご家庭で使う画期的なプロジェクトです。
あなたもモニター参加してみませんか？

電気料金プランに応じた 参加特典があります

- ①CO₂フリープラン
＝せたがやPay15000ポイント
※環境に配慮した電気プラン
- ②お手軽プラン
＝せたがやPay5000ポイント
※電気料金も抑えた電気プラン

※太陽光発電の「余剰電力」を効率的に使うこと(地産地消)で、地球温暖化の一因のCO₂排出量の抑制と経済性の両立を目指す実証に取り組んでいます。

※再エネ由来の電気プランに切替えることで、電気が不安定になることはありません。

申ホームページ(二次元コード)

問気候危機対策課

☎6432-7135 FAX 6432-7981

区HPQ 20206



世田谷区にお住まいの方限定／

先着
100
名様

せたがやPay
15,000
ポイント
プレゼント

こんな方におススメ！

- ✓ 昼間に家事(洗濯・掃除・料理など)をよくする
- ✓ 日中も家で過ごすことが多い
- ✓ 在宅ワークや自営業など、自宅をよく仕事をする
- ✓ 毎月の電気使用量が多い

でんきの地産地消プロジェクト

せたがやでんき

検索

NEW

【電気代削減×再エネ】 再エネ電力をみんなで購入しませんか！

再エネ電力とは

太陽光・風力・水力等の再生可能エネルギーで発電された電気で、発電時にCO₂を出さないのが特徴です。多くの電力会社が再エネを使った電気料金プランを提供しています。

再エネでんき共同購入プロジェクトは、首都圏にお住まいの皆さんや事業者の皆さんと一緒に参加することで、電力会社からより安く電気を買えるようにするプロジェクトです。

申し込まれた方は、無料で電力使用実績に合わせた高精度の電気料金見積比較を受けられます。見積もりを見てから契約するかどうかを決められるので、安心してご利用いただけます。

※世田谷区等首都圏自治体と㈱エナードが実施するものです。

※プロジェクトの参加により、電気代が必ず安くなることを保証するものではありません。

申込期限／8年1月16日 担当／気候危機対策課

申ホームページ(二次元コード)



問㈱エナード ☎info@enerbank.jp



発行しました

7年度版 世田谷区全図

区全域の地図で、おもて面には区の施設やAEDの設置場所等を、うら面には鉄道・バスの路線図のほか、避難場所等を掲載しています。

費区内在住の方＝1世帯につき1部無料

区外在住または事業者の方＝1部100円

配布窓口／総合支所くみん窓口、出張所、まちづくりセンター、広報広聴課

販売窓口／区政情報センター、総合支所区政情報コーナー

他区HP、Avenza Maps(オフラインで位置情報を表示できるスマホやタブレット用の地図アプリ)からもご覧になれます。

アプリの
インストール
はこちら



Google Play
で手に入れよう



App Store
からダウンロード



問広報広聴課 ☎5432-2009 FAX 5432-3001

区HPQ 7720